

平成 29 年度

事業計画書

公益財団法人岡山県産業振興財団

I 平成 29 年度業務活動基本方針

平成 28 年度の我が国経済は、新興国の景気減速や円高進行などの影響から輸出、設備投資等が低迷し全体として景気の悪化局面から脱し切れない状況が続きました。その反面、雇用状況は、人手不足感が否めず労働需給のバランスが崩れ、売り手市場が続いています。

ただ、11 月の米大統領選後は、米国の金利上昇に伴い、円安、株高に転じていますが、政策運営の動向等、不透明な部分も拭いきれません。

岡山県においては、三菱自動車工業の燃費データ不正操作による対象車種の生産、販売の停止の影響から、支援機関、経済団体、金融機関等による支援体制を整備し、裾野が広い自動車産業のみならず、広く影響を受ける自動車産業以外の企業への支援を実施しました。

このような中、私ども財団としましては、職員一丸となりその役割を果たすため、県内中小企業の経営、技術、販売、人材育成、確保等に向けた様々な支援メニューを展開しています。

29 年度は、経営支援部取引支援課を技術支援部に統合し、研究開発支援による新技術、新製品を取引成立まで一貫した支援が行える体制を構築するため、ものづくり支援部をスタートさせ、企業の販路拡大を積極的に支援してまいります。

また、国関係業務等を統括するプロジェクト推進部を設置します。

経営支援部門では、経営の革新、経営力の向上及び人材確保につながる取組をさらに推進します。

起業・第二創業等を検討する者については、その発掘・育成に努めるとともに、「女性創業サポートセンター」、「創業者サロン」の運営等により、新規創業者等に対する支援をより一層充実させます。

また、県内企業が開発した加工食品などの優れた製品の展示商談会やバイヤーとの商談会などを開催し、販路拡大を支援します。

ものづくり支援部門では、企業や大学等有する研究開発ニーズや技術シーズを把握し、新技術や新製品の創出に向けた研究開発を促進するため、専任コーディネータの体制を充実させ、課題解決に向けた産学、産産の連携を支援するとともに、「きらめき岡山創成ファンド」による助成を通じ、地域産業資源等を活用した研究開発等を支援していくことで、新産業・新事業の創出に繋げてまいります。

また、引続き全国大手メーカーに対して県内受注企業の優れた加工技術等を広く PR し、新規取引先の開拓、広域的な受注機会の拡大を図ります。好評を博した「おかやまテクノロジー展（O T E X）」を更に充実して開催します。

新設するプロジェクト推進部門について、「岡山県よろず支援拠点」では、本部に加え、サテライトオフィスを開設し、夜間や休日でも相談者が利用できる環境の整備を進めておりますが、さらに相談者の利便性を高めるため、本年度は新たなオフィスの増設を検討してまいります。また関係機関と連携して「出前よろず支援拠点」を充実する等、県内中小企業等の課題解決に努めます。

「岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点」では、経営革新や新商品開発などへ積極的にチャレンジする県内中小企業と、首都圏など大都市圏等で勤務する知見に優れた専門性の高い人材とのマッチングを支援してまいります。

昨年 11 月に開設した「岡山県エキスパート人材支援センター」では、技術的な課題等を高度で専門的な知識・技術により解決できる人材と県内中小企業の人材ニーズとのマッチングを岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点と連携して支援します。

中小企業再生支援協議会では、きめ細やかに事業再生を支援し、中小企業等の活力の再生を図るとともに、平成 25 年度から協議会内に設けた「経営改善支援センター」の活用により、経営改善計画の策定をより強力に推進します。

「事業引継ぎ支援センター」では、事業承継問題に直面している中小企業等に事業譲渡や事業承継等の支援を行います。

産業人材の育成に関しては、県内企業のニーズの高い経営戦略や人材開発分野などの内容を反映し、経営者から若手社員までを対象とした職制別研修や経営・労務・営業・生産などの分野別研修を実施して、県内産業人材の全体的な底上げを図るとともに、技術者等を対象に高度な技術研修を実施することにより、企業ニーズに的確に応えてまいります。

グローバル人材の育成・確保では、県内大学に在籍し、国・県の支援制度を利用して海外留学する学生に対し、留学先での交流や様々な実践活動を積極的に支援し、グローバルな環境下で活躍できる産業人材の育成を図ってまいります。

また、県内大学に在籍しているアジア人留学生を県内企業の海外進出にあたって懸け橋となるビジネス人材として育成するため、奨学金交付・インターンシップ等のプログラム事業を総合的に実施して、県内企業の海外展開を応援します。

情報化支援については、ソーシャルメディア等のビジネス分野への急速な普及に対応するため、IT 経営に関する認識や理解を深めてもらうセミナーのほか、販路拡大につながる実践的な研修会等をタイムリーに開催してまいります。また、県内企業の情報や人材データベース等を提供するポータルサイトを運営するとともに、県内支援機関と緊密な連携を図り、情報を共有しながら、有益な政策情報、セミナー情報、イベント情報等を発信してまいります。

当財団の役職員一人ひとりが、公益財団法人としての使命と責任を再認識した上で、「頑張る中小企業の応援団」として、常日頃から他の支援機関をはじめ金融機関、研究機関、大学等とも連携を密にしながら、県内中小企業の支援に財団の総力を挙げて取り組んでまいります。

II 活力と創造性のある中小企業の育成（経営支援部事業）

岡山県中小企業支援センター、中小企業等経営強化法に基づく認定支援機関として、県内中小企業の経営力の強化を図るため、他の支援機関と連携しながら、窓口相談、創業支援、販路拡大支援、経営革新支援及び経営力向上支援へ向けた取組を支援する。

1 岡山県中小企業支援センターの運営

（１）総合相談窓口の運営（県委託事業）（予算額：22,997 千円）

中小企業等が抱える経営・技術等に関する幅広い課題に対して窓口相談に応じるほか、経営課題の解決のため、中小企業診断士、技術士等の専門家派遣による支援を行うとともに、県内自動車関連企業向けに専門家派遣を強化する。

また、BCP（事業継続計画）策定企業や専門家によるセミナーを開催し、BCP 策定を促す。

- ・自動車関連啓発セミナーの開催 1 回
- ・BCP セミナーの開催 1 回

（２）事業承継の支援（県委託事業）（予算額：4,543 千円）

事業引継ぎ支援センターや金融機関と連携し、事業承継に関する課題を解決するため、専門家によるセミナー、研修会、個別相談会を開催する。

また、事業承継に関する課題について、公認会計士、中小企業診断士等の専門家を派遣して、その課題を解決し、具体的かつ実効性の高い事業承継計画策定を支援する。

- ・シンポジウム・相談会の開催 3 回
- ・研修会の開催 4 回

2 経営革新の支援

（１）経営革新計画の承認支援（県委託事業）（予算額：17,156 千円）

中小企業者等の作成した経営革新計画の県による承認をサポートするため、審査及び指導助言を行う。

また、経営革新に関心のある中小企業等を対象に経営革新セミナーを開催することで、制度利用の一層の促進を図るとともに、革新計画終了企業のうち成果が顕著であり他の模範となる企業を表彰するなど、総合的な支援を実施する。

- ・審査及び指導助言 140 件
- ・経営革新セミナー開催 1 回
- ・経営革新企業表彰 1 回

（２）経営革新計画の推進（県委託事業）（予算額：19,286 千円）

経営革新計画の作成や新事業展開に必要な人材を、派遣期間終了後も継続して雇用することを前提に派遣会社を通じて派遣し、経営革新計画の推進を支援する。

また、経営革新計画の策定や検証・改善に必要な中小企業診断士等の専門家を派遣する。

・人材派遣（4ヶ月） 10人

（3）経営革新企業の「稼ぐ力」向上支援（新規、県委託事業）（予算額：7,211千円）

経営革新計画の策定段階において、実践的なマーケティング戦略講座を実施し、マーケティング人材の育成を図るとともに、経営革新計画の承認を得て取り組む事業に対し、技術力等を評価し、信用力の向上を図る。

・マーケティング戦略講座（2日間コース） 1回

3 創業の支援

（1）創業後のフォローアップ支援（民間委託・自主事業）（予算額：3,793千円）

国の創業補助金を活用し、新たな起業・創業や第二創業を行った者に対し、事業化状況及び収益状況等を調査し、必要なフォローアップを実施する。

（2）女性創業者の育成支援（県委託事業）（予算額：7,907千円）

ウィズセンター内に設置している女性創業サポートセンターにおいて、創業を目指す女性を対象に、創業を成功させるために必要な知識や技術を習得する研修を開催するとともに、県内の女性起業家との情報・意見交換の場の提供、各種相談への対応等を行い、女性の創業を総合的に支援する。

・女性創業塾（5日間）の開催 2回

・女性創業セミナー・交流会の開催 2回

（3）起業家の人材育成の支援（県委託事業）（予算額：5,987千円）

起業予定者を対象に研修を企画・実施し、ビジネスに関するノウハウや基礎知識、各種専門知識の習得を促すほか、フォローアップのための創業セミナー、個別相談会を開催する。

また、創業後の不安定な時期の創業者に企業経営の専門家を派遣し、フォローアップを行う。

・プレ・インキュベーションセミナー（10日間） 1回

・創業&フォローアップセミナー 1回

（4）ベンチャー企業の育成支援（県委託事業）（予算額：4,533千円）

成長が期待されるベンチャー企業を対象に、ハンズオン支援を行うとともに、ベンチャーキャピタルや金融機関とのマッチング会等を通じてビジネスパートナー等との出会いの場を提供し、事業発展を支援する。

・ベンチャーキャピタル、金融機関とのマッチング会 2回

(5) ベンチャービジネスの推進（県委託事業）（予算額：18,099 千円）

創業者のネットワークを促す「創業者サロン」を運営し、互いの知識・技能を学び、異業種交流を通じて、経営者としての資質向上、企業の成長・安定を図る。

また、創業支援機関、金融機関と連携し、県内で起業意欲がある個人や団体から新規性・独創性のあるビジネスプランを全国募集し、優秀なプランについて、先進的なメンター制度等も活用し、短期間での起業・成長を実現する。

- ・創業者サロン 10 回
- ・ビジネスプランコンテストの開催 1 回

(6) 後継者の育成（自主事業）（予算額：5,400 千円）

中小企業の後継者等を対象に、経営者としての意識づくりを促す「後継者育成塾」を開催し、経営者になるための基礎知識と塾生相互のネットワークづくりを支援する。

また、修了生で構成する「吉備継成会」の活動を支援する。

4 販路開拓・拡大支援

(1) 新商品の販路開拓支援（県委託事業）（予算額：15,698 千円）

優れた新商品・サービス等を有するにもかかわらず、メーカーや小売店等との接点がなく販路開拓ができていない中小企業等を支援するため、全国規模での県産品の販路開拓支援を行う。

また、県内企業と岡山県にゆかりのある首都圏在住の企業経営者（岡山ビジネスサポーターズ）、ディーラー、バイヤー等とのネットワークを構築し、販路開拓に関する助言により販路支援を行う。

- ・ブラッシュアップセミナー、マッチング交流会 1 回
- ・岡山ビジネスサポーターズ・ミーティング（食品関連）の開催 1 回
- ・「おかやま新商品フェスタ」の開催 1 回
- ・グルメ&ダイニングスタイルショーへの出展支援 6 社

(2) 「食」と「アグリ」に関する商品の販路開拓支援（民間委託事業）

（予算額：5,194 千円）

「食」と「アグリ」をテーマに、県内中小企業等の持つ優れた新商品・オリジナル商品を展示するとともに、バイヤーとの個別商談を行う展示商談会を開催し、新たな販路開拓を支援する。

- ・「トマトアグリフードフェア」の開催 1 回

(3) 東京サポートデスクの設置（自主事業）（予算額：3,810 千円）

岡山県東京事務所内に県内中小企業等のサポートデスクを設置し、プロモーターが首都圏での販路開拓、ビジネスマッチングを支援する。

5 設備導入の支援

(1) 設備貸与事業による設備投資の支援（割賦損料補助は県補助事業）

（予算額：742,637 千円）

中小企業等が希望する設備を財団が購入し、企業に割賦販売又はリースすることにより、設備導入を支援する。

- ・新規の割賦販売及びリース枠 8 億円

(2) 設備資金貸付事業債権管理等及び設備貸与推進事業（県補助事業）

（予算額：14,955 千円）

設備資金貸付企業の債権管理、検査など経営支援を進めるとともに、設備貸与制度の事業推進を行う。

6 競争力強化対策事業（県委託事業）

（予算額：1,760 千円）

経営革新資金（26 年度から製造業設備投資サポート資金を統合）において、新分野進出・新事業展開の取組等、生産性向上を目的とした設備投資について事業計画の事前審査・推薦を行う。

7 中小企業高度化事業に係る診断・助言（県委託事業）

（予算額：16,828 千円）

「中小企業高度化事業」に取り組む協同組合等に対して診断・助言を行う。

- ・事後助言、運営診断 12 件
- ・フォローアップ 5 件

8 高度化資金・近代化資金の債権管理電算データ保守管理（県委託事業）

（予算額：3,960 千円）

岡山県中小企業高度化資金及び岡山県中小企業設備近代化資金に係る債権管理データの管理、電算システムの保守に関する事務並びにこれら債権に附帯する事務を行う。

9 設備貸与制度利用企業支援事業（自主事業）

（予算額：8,890 千円）

設備貸与利用企業で条件変更等を行っている企業に対し、業績回復のきっかけを作る目的のための経営改善支援を行う。

Ⅲ コーディネート機能を発揮し新産業を創出（ものづくり支援部事業）

県内中小企業が、市場ニーズに応じた製品やサービスをより迅速に開発しタイムリーに市場に投入することができるよう、企業や大学などが有する開発ニーズや技術シーズのマッチングによる研究開発から販路拡大までの総合的支援を推進する。

また、「おかやま次世代自動車技術研究開発センター」で培った成果を活用するとともに、更に県内自動車関連企業の開発力・提案力が向上するよう積極的な支援を行う。

また、全国大手メーカーに対して県内受注企業の優れた加工技術等を広く PR し、新規取引先の開拓、広域的な受注機会の拡大を図る。好評を博した「おかやまテクノロジー展（O T E X）」を引続き開催する。

1 産学官連携の推進

（１）技術研究会の活動支援（基金事業・自主事業）（予算額：3,638 千円）

分野別技術研究会（岡山県食品新技術応用研究会、岡山県精密生産技術研究会、おかやまバイオアクティブ研究会）について、産学官連携のもと、研究開発活動や交流活動等を支援し、組織の活性化を図りながら、研究成果の発信と産業界での活用を目指す。

- ・講演会、シンポジウムの開催、先進事例視察などの活動支援

（２）異業種交流活動の支援（基金事業・自主事業）（予算額：1,990 千円）

岡山県異業種交流プラザ協議会（10 グループ・186 人）の活動をコーディネートし、会員相互の交流の促進や新事業創出の促進を図る。また、'84 岡山県技術交流プラザ、'91 岡山県技術・市場交流プラザの活動支援を行う。

- ・特別セミナーの開催 1 回
- ・「プラザのつどい」の開催 1 回

（３）産学金官連携強化事業（予算額：10,136 千円）

これまで培ってきた、県内金融機関、産業支援機関とのネットワーク、産学金官連携のノウハウを活用しながら、企業と大学との橋渡しから、研究開発、商品化、販路拡大までの一貫した支援を行う。

- ・技術相談対応及びコーディネート業務の実施
- ・県内企業へのヒアリング実施による情報の収集分析及び発信
- ・ものづくり分野に係る技術動向及び事業戦略策定に繋がる情報提供
- ・各種補助金等の企業の制度利用における技術支援
- ・県内金融機関への訪問・意見交換を通じ連携強化を図る
- ・産学金官連携研修会開催

金融機関向け工作機械研修 4 回／年（初級 3 回、中級 1 回）

フォローアップセミナー 1 回／年

2 研究開発の支援

(1) きらめき岡山創成ファンド（基金事業）（予算額：116,869 千円）

新技術・新製品の研究開発や地域産業資源を活用した商品・サービスの販路開拓を助成することにより、県内企業の成長を支援する。

- ・ミクロものづくり関連助成 0 件（うち継続 3 件）予定
- ・地域産業資源活用関連助成 5 件（うち継続 1 件）予定
- ・研究開発一般型 3 件予定
- ・研究開発小規模型 2 件予定

(2) 戦略的基盤技術高度化支援事業（国補助事業）（予算額：119,450 千円）

製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、鋳造、鍛造、切削、めっき等の中小企業のものづくり基盤技術の高度化について、革新的でハイリスクな研究開発から試作段階までの取組を支援する国の補助事業を活用して、以下の研究開発を推進する。

- ・極短パルスレーザとめっきによるパワー半導体ガラス基板のマスクレス配線工法開発
- ・高精度にリアルタイムで加工現象(熱・振動・抵抗)をマルチ計測できる回転式工具の開発
- ・バイオマス分解酵素の大量生産を可能とする固体培養技術の実用化開発
- ・3次元LSIウェハ薄化を実現する革新的接合工法の開発
- ・低コスト・高生産性を実現する革新的有機半導体結晶膜塗布装置の開発

(3) 次世代産業育成事業（県委託事業）（予算額：32,569 千円）

新エネルギー、次世代エレクトロニクス等の次世代産業分野進出を目指す県内企業と産学官連携意欲の高い研究者との連携の要となるコーディネータを配置し、技術シーズの掘り起し、大学等とのマッチング、オープンイノベーションの推進、セミナーによる情報提供、県又は国の支援制度の効率的活用等の共同研究開発から事業化に至るまでの一貫した支援を行うことともに、県内企業の次世代産業分野参入と市場獲得を促進する。

- ・次世代産業研究開発プロジェクト創成事業費補助金採択企業の研究活動推進支援
- ・次世代産業に関連する技術セミナー 4 回
- ・企業・研究機関への訪問による情報収集及び発信
- ・県内企業の研究開発推進に向けた補助金等各種制度の活用支援
- ・オープンイノベーション啓発セミナー、異業種交流会、ニュース発信会とビジネスプラン作成研修を通じた川下企業とのマッチング

(4) 研究開発促進事業（県委託事業）

（予算額：7,414 千円）

今後成長が見込まれる様々な分野に係る県内企業の研究開発等の取組に的確に対応できる専任コーディネータを配置し、新技術・製品開発等の「きっかけづくり」から設計開発力強化、各種支援制度等を活用した研究開発の推進まで、効果的かつ総合的な支援を行う。

- ・県内企業へのヒアリング実施による技術相談対応及びコーディネート業務の実施
- ・きらめき創成ファンド採択企業における事業進捗フォロー及び課題対応
- ・ものづくり分野に係る技術動向及び事業戦略策定に繋がる情報提供
- ・研究開発等の企業支援制度説明会の開催（年1回）

(5) 難削材加工クラスター形成事業

（予算額：12,318 千円）

航空機、医療機器、エネルギー関連機器など、今後成長が見込まれる分野への対応力を強化するため、これらの分野で求められるチタン合金等の難削材の加工技術の高度化を促進するため、先進技術のセミナーや、加工体験をベースに切削理論を学ぶ実践的な研修を実施する。

- ・先進加工技術セミナーの開催
- ・基礎技術を習得するための難削材加工技術スキルアップ研修（入門編）の実施
- ・より高度な技術を習得する難削材加工技術スキルアップ研修（応用編）の実施

(6) 医療機器開発プロモート事業（県委託事業）

（予算額：14,709千円）

平成27年3月20日に設立した『医療機器開発プロモートおかやま』の活動をベースに、成長分野である医療機器分野への新規参入を加速させるとともに、医療機器メーカー等とのマッチングによる市場性の高い医療機器開発や取引拡大の促進を図る。また、医療機器許認可や法規制、医療機器業界とのネットワーク等のハードルをクリアし県内ものづくり企業への新規参入支援を行う。

- ・医療機器産業への新規参入に必要な情報提供
- ・薬機法、ISO13485取得、医療機器許認可等の相談支援
- ・ニーズ収集及び医療機器メーカーとのマッチング
- ・大規模展示会への出展支援

(7) 技術振興事業（一部新規：基金事業）

（予算額：10,245 千円）

ものづくり産業の活性化を図るため、今後成長が期待される産業分野への進出を促進するために、研究開発や経営革新等、業種転換を進める中小企業の総合的な支援を行うことにより、本県産業の高度化と競争力の高い産業集積の形成を図る。

- ・研究開発、試作開発等の支援

(8) 自動車産業育成事業（新規：県委託事業）（予算額：38,713千円）

三菱自動車工業㈱と日産自動車㈱との資本業務提携や自動運転技術を始めとする次世代自動車技術の研究開発が進むなど、本県の基幹産業である自動車産業を取り巻く

環境が変化している中、県内企業の新技術や新製品の研究開発やこれらの提案力の向上、受注増に向けた取引先の多様化を支援し、グローバルに通用する提案力と競争力を持つ企業への成長を促す。

- ・ニーズ発信セミナー開催 2回
- ・共同研究の推進
- ・マーケティング力向上研修会 2回
- ・展示会出展等による開発成果PR
- ・開発力・提案力向上のためのクラスター設立
- ・相談窓口、専門家派遣
- ・3D-CAD研修会

(9) ものづくり産業への工業デザイン導入支援事業（新規：県委託事業）

（予算額：2,758千円）

様々な情報が多様なルートで提供され、製品の外観や機能が顧客への訴求力を強めている中、自社製品に工業デザインを活用する県内ものづくり企業が少ないことから、その導入を支援することにより、製品の高付加価値化、差別化、ブランド力の向上を促進し、更なる利益や売上の増加を図る。

- ・工業デザインに関する相談窓口
- ・専門家による講演会
- ・先進企業の事例発表
- ・デザイン専門家派遣

(10) 中堅企業成長支援モデル事業（新規：県委託事業）（予算額：21,223千円）

潜在的成長力のある企業に、マーケティング志向の事業戦略である「売れるものづくり」の仕組みを加えることで、製品開発や取引拡大等に係る課題解決が図られ、売上高及び付加価値の向上を目指す。

- ・技術力や市場性を勘案し、潜在的成長力を有する企業の選定
- ・課題解決発見、マーケティング強化、事業戦略の見直し、販路開拓促進

3 産業クラスター計画の推進

(1) 循環型産業クラスター計画の推進（県委託事業）（予算額：15,613千円）

産業廃棄物を循環資源として活用する新技術・新商品の開発等により、県内環境産業の振興を図ることを目的として、中四国環境ビジネスネット（B-net）を設置し、産学官の連携により、中四国地域を視野に入れた広域でのビジネスマッチングやセミナーの開催などの活動に取り組む。

また、企業の研究開発や施設整備等に対する助成、B-net で生み出された新技術や新商品の販路拡大に向けた全国規模展示商談会への出展に対する支援等を通じて、循環型社会の形成を目指す企業、大学等の3Rに向けた取組を促進する。

- ・中四国環境ビジネスネット委員会の開催 1回

・B-net フォーラムの開催	1 回
・セクション会議の開催	5 回
・全国規模展示商談会への出展	1 回
・岡山県資源循環推進事業承認審査委員会	2 回

(2) バイオプラスチッククラスター活動の推進（県委託事業）

（予算額：4,234 千円）

環境に優しく市場拡大が期待されるグリーンバイオ（生物機能利用技術）産業について、産学官が連携しながら、基礎となる技術や製品開発の推進、バイオマスプラスチックの利用拡大に向けた普及啓発等を通じて、グリーンバイオ産業群の育成及び資源循環型社会の構築を促進する岡山バイオマスプラスチック研究会の活動を推進する。

- ・セミナー、講演会の開催
- ・CNF 実用化セミナーの開催（新規）
- ・メールマガジンなどによる会員のバイオマスプラスチックに係る新製品の技術の情報発信
- ・岡山県のグリーンバイオプロジェクトコーディネーターとの連携による会員相互のマッチングの実施

(3) 福祉用具開発クラスター活動の推進（自主事業）

（予算額：306 千円）

福祉用具等の開発・改良・商品化・販路開拓等に向け、製品や技術の PR・研修・情報交換の場を設けるなどの活動を通じて、利用者が真に必要としている福祉用具の開発・普及を促進するとともに、新規参入を促しながら福祉関連産業の振興を図ることを目的に、ハートフルビジネスおかやまの活動を推進する。

- ・セミナー・講演会の開催
- ・福祉用具ワークショップの開催
- ・モニタリング先の紹介
- ・マッチングプラザへの出展、きらめきプラザでの常設展示

4 岡山リサーチパークの周知活動

(1) 小中学生（家族）向け一般公開（基金事業・県委託事業）（予算額：1,874 千円）

岡山リサーチパークを中心とした研究活動を一般に公開することで、広く県民に存在を周知するとともに、新技術のすばらしさ、科学技術の重要性の認識を目的に、主に小中学生を対象とした日頃体験できない科学技術の発見・感動の場を提供する。

(2) 岡山リサーチパーク研究展示発表会開催事業（基金事業・県委託事業）

（予算額：3,001 千円）

岡山県内研究者の技術シーズをテクノサポート岡山にて公開することで、県内研究者と県内企業とのマッチングを進める。

5 下請企業の取引あっせん

(1) 取引情報の収集提供（県補助事業）（予算額：106,483 千円※(1)～(3)の合計額）

関東、東海、関西地区に広域専門調査員を設置し、自動車関連産業等県内の受注ニーズに見合った発注案件を発掘するとともに、県内中小企業等の優れた加工技術を県内外発注企業に広く PR し、新規取引先の開拓支援を行うことで、下請企業の取引あっせんに努める。

また、県内中小企業等の業種別又は加工技術別ガイドブックを作成し、県内外の発注企業への提供、全国の見本市等で配布により、県内下請企業の新規取引先の開拓、広域的な受注機会の拡大を図る。

- ・岡山ビジネスサポーターズ・ミーティング（工業関連）の開催 1 回

(2) 国内商談会等の開催（県補助事業）

県外発注企業を岡山県に招聘し県内中小企業等との面談を行う商談会の開催や、全国規模の見本市への出展、本社・工場等が集積している大都市圏へ発注案件に適合する県内中小企業と出向き商談を行う現地商談会等の開催により、新規取引先の開拓支援を図る。

また、自動車用オートマチックトランスミッション等を製作している日本を代表するものづくり企業に対し、県内中小企業の優秀な技術や製品を PR する展示商談会を開催する。

- | | |
|-----------------------|-----|
| ① 広域商談会の開催 | 1 回 |
| ② 中国ブロック合同商談会の開催(岡山) | 1 回 |
| ③ 大都市圏企業との現地商談会の開催 | 5 回 |
| ④ 機械要素技術展への出展（名古屋・東京） | 2 回 |
| ⑤ 大企業での展示商談会の開催 | 1 回 |
| ⑥ 個別商談会の開催 | 2 回 |

(3) 海外における市場開拓の支援（県補助事業）

県内ものづくり企業の海外での販路開拓を支援する。特に多くの企業が生産拠点として進出しているアジア地区を中心に、個別商談会の開催、展示会出展支援、個別企業紹介を行う。

- | | |
|------------------------|-----|
| ① 中国進出日系大手企業との個別商談会の開催 | 1 回 |
| ② 海外展示会への出展 | 1 回 |
| ③ 東南アジアものづくり情報収集提供事業 | 1 回 |

(4) 岡山県自立化推進研究会等の活動支援（自主事業）（予算額：13,515 千円）

県内の中堅下請企業で構成する「自立化推進研究会」（4 グループ 75 社）及び異業種交流・共同受注グループ（3 グループ 55 社）の活動を支援する。

① 90 岡山県自立化推進研究会	例会 6 回
② 92 岡山県自立化推進研究会	例会 6 回
③ 94 岡山県自立化推進研究会	例会 5 回
④ ウイング岡山 21	例会 6 回
⑤ トラストネット未来	例会 4 回
⑥ ウイングウィン岡山	例会 6 回
⑦ メディカルネット岡山	例会 4 回

- 6 ミクロものづくり岡山ブランドの形成促進（県委託事業）（予算額：5,660 千円）
「ミクロものづくり岡山」のブランド形成を加速させるとともに企業の競争力強化を図るため、展示会出展等で先端技術を有する県内企業を国内外に発信する。
・機械要素技術展への出展（東京）
・ミクロものづくりコンテスト受賞企業を中心としたフリーペーパーの作成
- 7 航空機産業クラスターの形成推進（県委託事業）（予算額：4,918 千円）
一貫生産体制の一翼を担う意欲ある県内企業（JISQ9100 認証取得済）を中心とした航空機産業クラスターの形成に向けて、国内で開催される航空機産業の展示商談会において、技術力を PR し、参入支援を図る。
・エアロマート名古屋 2017 への出展
・フランス航空機関連産業の視察
- 8 おかやまテクノロジー展開催事業（県委託事業）（予算額：37,577 千円）
県内ものづくり企業の一層の販路拡大に取り組むため、県下ものづくり企業等を一堂に集め、その優れた精密加工技術力及び技術開発力を県内外のメーカー等に向けて PR を行う「第 3 回おかやまテクノロジー展」を開催する。
- 9 岡山県内中小企業の景況調査（県委託事業）（予算額：935 千円）
県内中小企業の景況状況を定期的に把握するため、年間 4 回（5 月・8 月・11 月・2 月）、対象企業 750 社に対しアンケート調査を実施し、調査報告書を作成する。
- 10 下請かけこみ寺（相談・ADR 業務）事業（民間委託業務）（予算額：264 千円）
中小企業が抱える取引上の様々な悩み等を円滑に解決するため、「下請かけこみ寺」を設置し、相談及び必要な経費等の管理を行う。
- 11 知的財産を活用したものづくりの推進
（1）知財総合支援窓口運營業務（民間請負事業）（予算額：38,810 千円）
中小企業等が企業経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題について、その場で解決を図るワンストップサービスを提供するため、「岡山県知財総合支援窓口」を設ける。

(2) 中小企業外国出願補助金（国補助事業）（予算額：4,000 千円）

中小企業が知的財産活動の海外展開支援の一環として産業財産権に係る外国出願に要する経費の一部を助成する。

(3) 地域中小企業外国出願支援事務事業（県委託事業）（予算額：600 千円）

県内中小企業から外国出願補助金制度の活用に係る相談や補助金申請の受付および交付等の事務手続きを行う。

(4) 都市エリア特許に係る管理（自主事業）（予算額：501 千円）

都市エリア産学官連携促進事業による特許のうち、財団が権利化した特許若しくは大学と財団が共同で権利化した特許について、企業が技術開発等を行い、これから実施料が発生した場合、発明元に還元して研究活動等の活性化につなげる。

IV 国等のプロジェクト支援（プロジェクト推進部事業）

岡山県よろず支援拠点として、県内中小企業の経営基盤の強化に向け、他の支援機関と連携しながら、窓口相談、創業支援、販路拡大支援、経営革新支援に努めるほか、経営改善、事業引継ぎ、更には中小企業の再生へ向けた取組を支援する。経営改善、事業引継ぎ、更には中小企業の再生へ向けた取組を支援する。

また、岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点として、民間人材ビジネス事業者と連携し、プロフェッショナル人材の活用による「攻めの経営」を支援する。

また、岡山県エキスパート人材支援センターとして、民間人材ビジネス事業者と連携し、エキスパート人材の活用による「生産性の向上」を支援する。

1 プロフェッショナル人材の活用（県委託事業）（予算額：56,000 千円）

県内中小企業の「攻めの経営」や改善への意欲を喚起しながら、民間人材ビジネス事業者や金融機関等と連携し、プロフェッショナル人材の活用による企業の経営革新の実現を促す。

- ・協議会の開催 4 回
- ・セミナーの開催 4 回

2 エキスパート人材マッチング支援事業（県委託事業）（予算額：16,272 千円）

県内中小企業が抱える技術的な課題等を高度で専門的な知識・技術により解決する人材を民間人材ビジネス事業者や金融機関等と連携し、マッチング支援を行うことで企業の生産性の向上や製品・サービスの高付加価値化を図る。

- ・意見交換会の開催 4 回

3 岡山県よろず支援拠点の運営（国委託事業）（予算額：158,968 千円）

本部及びサテライトオフィスにおいて、他の支援機関では十分に解決できない売上拡大や資金繰り等の経営相談に応じ、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示するとともに、フォローアップを実施する。

また、金融機関、商工会議所、商工会等と連携し、相談者が来訪しやすい日時、場所での「出前よろず支援拠点」を実施する。

- ・セミナーの開催 6 回
- ・地域内の支援機関や金融機関、自治体などが参加する会合の連携開催 1 回

4 中小企業等の再生支援

（1）中小企業再生支援協議会による再生支援（国委託事業）（予算額：85,895 千円）

経営環境の悪化しつつある中小企業等に対し、各地域の関係機関や専門家が連携して、きめ細やかに事業再生を支援することにより、中小企業等の活力の再生を図る。

- ・二次対応件数 20 件（うち抜本再生案件 5 件）
- ・フォローアップ 139 回（対象企業 80 社）

（２）経営改善支援センターによる経営改善支援（民間委託事業）（予算額：106,178 千円）

借入金の返済負担等、財務上の問題を抱えていて金融支援が必要な中小企業等が、「中小企業経営力強化支援法」に基づき認定された認定支援機関に経営改善計画の策定を依頼した際に発生する「計画策定費用」及び「フォローアップ費用」の総額の一部を費用負担し、経営改善・事業再生を支援する。

（３）事業引継ぎ支援センターによる事業承継支援（国委託事業）（予算額：49,999 千円）

後継者不在などで事業の存続に悩みを抱える中小企業等や、これら経営資源を引継ぐ意欲のある中小企業等の相談に対応するため、事業の譲渡や承継等に関して知識と経験を有するマネージャーを設置し、適切な助言・情報提供及びマッチング支援等を行う。

V 産業人材の育成と情報化支援等（総務部事業）

1 産業人材の育成

（１）研究開発に必要な人材育成（県委託事業）（予算額：4,417 千円）

自動車産業をはじめとした県内製造業における設計・開発力の強化を図るとともに、電気・電子関連や自動化等の知識の習得により技術力を強化するため、実証講義を開催し、県内企業の人材育成を図る。

・実証講義 19 コース

（２）生産現場の改善支援（県委託事業）（予算額 1,887 千円）

ものづくり中小企業の実業現場に、合理性を追求したトヨタ生産方式の指導者を派遣し、生産性の向上やコスト削減の助言を行う。

・現場改善研修の開催 6 回

（３）ものづくり系企業の人材育成（県委託事業）（予算額 9,911 千円）

中小企業の経営者から若手社員までを対象に、階層別研修のほか経営管理・労務・営業・生産・技術など分野別研修を実施し、経営基盤の強化を支援する。

・産業人材育成・確保事業の開催 24 コース

（４）サービス産業の人材育成（県委託事業 新規）（予算額 6,950 千円）

労働力不足による厳しい事業環境の中、サービス産業は、現場で「人」が付加価値を提供する。従業員の質を高めるため、スキルアップ研修を実施する。

・ビジネス人材や女性のスキルアップ研修 18 コース

（５）産業人材のレベルアップ研修（津山市委託事業）（予算額 962 千円）

労働力不足による厳しい事業環境の中、従業員の質を高め、定着を図るため、スキルアップ研修を津山市委託で開催する。

・産業人材のスキルアップ研修 5 コース

（６）ビジネス人材の育成（自主事業）（予算額 10,845 千円）

自治体や地元支援機関等と連携し、中小企業の経営課題の解決と、活力ある企業へと進化していくための階層別研修を実施する。

・ビジネス人材育成研修 3 コース

（７）新入社員の育成（自主事業）（予算額 1,250 千円）

中小企業に採用された新入社員を対象に、社会人としての心構えやルールを身につけるための、合同研修を行う。

・新入社員合同研修、合同入社式の開催 1 回

(8) ISO内部監査員の養成支援（自主事業）（予算額：1,458 千円）

ISO9001及びISO14001を取得している、もしくはこれから取得を目指す内部監査担当者を対象にしたセミナーを行い、企業のマネジメントシステムの構築維持を支援する。

2 グローバル人材の育成・確保

(1) 日本人留学生の人材育成支援（県委託事業、民間委託事業）

（予算額：13,376 千円）

県内の大学に在籍し、自身の課題をチャレンジ精神と行動力で遂行し、留学先での交流や様々な実践活動を行う日本人留学生に奨学金を交付するとともに、県内企業へのインターンシップを通じて、地域に貢献したいという志を持つ人材を育成し、グローバル化を進める県内企業への就職に繋げる。

- ・日本人留学生への奨学金の支給
- ・県内企業へのインターンシップ支援

(2) アジア人留学生を活用した海外展開支援（自主事業）（予算額：9,385 千円）

県内の大学に在籍しているアジアからの留学生をビジネス人材として育成・確保することにより、県内中小企業等の海外における事業展開を支援する。

具体的には、県内中小企業者へのインターンシップ、就職マッチング、奨学金の給付等を行い、総合的な支援を行う。

- ・アジア人留学生への奨学金の支給
- ・インターンシップ情報の収集・提供
- ・県内中小企業等とアジア人留学生との就職マッチング

3 おかやま産業情報の発行等（自主事業）（予算額：9,739 千円）

財団賛助会員等に対し、財団の実施する事業や県内企業向けの各種施策等について情報提供する「おかやま産業情報」を発行することにより、財団活動の広報を行うとともに経営の一助としてもらう。

- ・おかやま産業情報の発行 年6回発行（36ページ 4,000部）

4 中小企業の情報化支援

(1) 中小企業のIT支援（基金事業）（予算額：4,927 千円）

IoTやAIといった分野をはじめ、急速に普及しているIT化の中、中小企業に対して、ITに対する理解を深め、ITを利用した業務効率化を促す講習会を開催。中小企業の課題とされているIT人材の育成や中小企業者からの情報化に関する各種相談に注力する。

- ・ITセミナーの開催 1回
- ・IT講習会の開催 8回

(2) 岡山県産業支援ネットワークの運営（県補助事業）（予算額：15,405 千円）

県内中小企業者の IT 対応を促進するために、情報ハイウェイを活用した岡山産業情報の発信拠点（ポータルサイト）を整備・運営し、県内企業情報等のデータベースの構築を図るとともに、有益なイベント情報、各種支援施策等を発信する。

また、IT の最新動向や、有用な事例を紹介するセミナー等を開催する。

5 施設の管理運営

テクノサポート岡山の施設管理（県委託事業）（予算額：44,650 千円）

「テクノサポート岡山」の管理者として、施設内の技術情報ライブラリー、展示室、会議室等の管理運営を行う。